

2022年 2月 10日

報道機関 各位



プレスリリース

長良隕石落下、新たな目撃情報

平素より、本学の教育発展のために格別なご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、この度、2018年に岐阜市長良で発見された長良隕石について、新たな目撃情報が寄せられましたので、お知らせします。

目撃情報と考察

2022年2月10日、広島市在住の女性の方から次のような情報が寄せられました。目撃者は情報提供者の母で、昭和12年生まれで、三重県津市に住んでいました。その方は、戦時中の夕方、津市の赤門さん（浄土真宗・正覚寺）で、弟と紙芝居を見ていた時に、海側の空を右から左へと向かう赤く尾をひいた火の玉を見たそうです。情報提供者は、この話を子どものころから何度も聞かされたそうです。

長良隕石の目撃情報に関しては、2018年4月に岐阜県在住の女性の方から目撃情報が寄せられており、昭和19年の秋の日の夕方に岐阜市長良で、長良橋から雄総の方向へ向かう火の玉を見たという情報が寄せられています。

今回の目撃情報は、戦時中、夕方という時期と時間帯については一致しています。2つの目撃情報が同じ出来事を目撃しているとする、長良隕石の経路は、長良橋と三田洞を結んだライン上であった可能性がでてきます。このライン上で、新たな鉄隕石が見つかるかもしれません。

【お問い合わせ先】

岐阜聖徳学園大学（教育学部担当：川上紳一）

〒501-6194 岐阜市柳津町高桑西 1-1

TEL : 058-279-6786

e-mail : kawa@gifu.shotoku.ac.jp